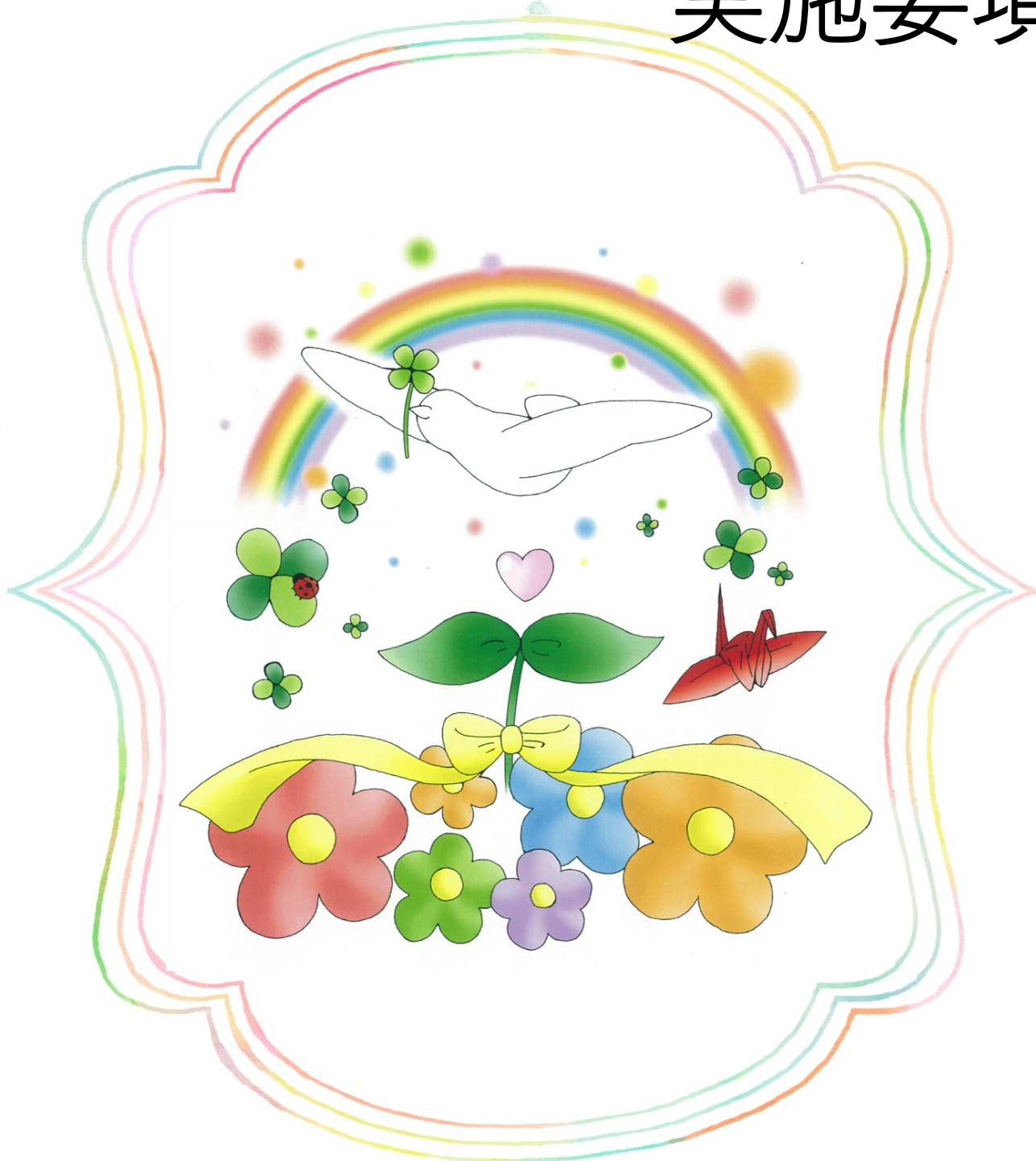


祝！第50回

青年の日 2019

実施要項



実施概要

▶ メンテーマ

大志～社会変革の風をおこそう～

▶ 目的

社会や国家そして世界平和のために具体的な菩薩行実践を行い、
その活動を通して青年育成を図る。

▶ スローガン

昨年引き続き、
各教会でお決めく
ださい

▶ 実施日

2019年5月19日（日）

▶ 主催

立正佼成会

▶ 後援団体

- ・公益財団法人 日本ユニセフ協会（ユニセフ日本委員会）
- ・特定非営利活動法人 国連UNHCR協会
- ・UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）駐日事務所
- ・特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画WFP協会
- ・特定非営利活動法人 開発教育協会
- ・特定非営利活動法人 明るい社会づくり運動
- ・公益財団法人 世界宗教者平和会議（WCRP/RFP）日本委員会
- ・公益財団法人 新日本宗教団体連合会（新宗連）

順不同

※主催者を「立正佼成会」で行わない場合は、後援団体名を使用することができません。（例：外部会場で、明社名義での開催の場合など）



統一プログラム

▶ 全国青年平和の祈り

5月19日（日）正午より1分間全世界の平和を祈願し

みんなで祈りを捧げましょう。

本年も「一食を捧げる運動」の祈りのことばを唱和させていただきます。

「一食を捧げる運動」は全会員で取り組む「平和・社会活動」です。

「一食運動」の精神には「同悲」・「祈り」・「布施」の3つがあります。

「祈り」は、いつでも、どこでも、だれにでも、そしていつまでもすることができます。

今なおこの瞬間にも戦争や紛争、さまざまな困難な状況に苦しんでいる人たちがたくさんいます。その方々のいのちを尊び、1日も早く世界の平和が実現し、すべての人がいのちを輝かせて生きられますようにと願い、祈りを捧げさせていただきます。



祈りのことば

世界が平和になりますように
人のことを思いやる人がふえますように
まず私からやさしくなります （黙とう）

▶ 「一食ユニセフ募金」キャンペーンへの参画（4月1日～6月30日）

一般市民の方々と、具体的に世界の平和に行動できるのが、「一食ユニセフ募金」です。

キャンペーン期間中に、ぜひ1度でも！1カ所でも！街頭募金を実施ください。

事前お伺い書・活動報告書

昨年まで、アンケート集計サイト『クエスタント』にて、「事前お伺い」と「活動報告」の回答をいただき、誠にありがとうございました。全国の皆さまより喜びの報告と併せて「他教会の活動の様子を知り、励まし合ったり、情報交換したい!」とのご意見をいただき、おかげさまで、2017年より「青年の日」WEBサイトを開設いたしました。本年も昨年同様に、サイト内の『タイムライン』をご活用いただき、より全国の仲間とつながりを深め、教会間の活動を分かち合う場所としてご活用ください。

つきましては、『クエスタント』での「事前お伺い」及び、「活動報告」を終了させていただきます。今後は、「青年の日」WEBサイトに投稿をしていただくよう変更いたします。皆さまが「青年の日」に向けて歩きだした様子、準備の様子、また当日の活動の様子をふるって投稿していただければ幸いです。お互いにつながりあい、支え合える場を一緒に作っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

▶ 開設期間

2019年2月中旬～7月末

※3月中旬頃、リニューアルオープンします！

▶ 主なコンテンツ

- ・タイムライン
- ・「青年の日」の歴史
- ・開祖さまご法話
- ・実施要項ダウンロード

▶ アクセス方法

青年の日

で検索



QRコード

お知らせ

▶ 情報提供のお願い

教会の取り組みを新聞・テレビ等で報道された場合はお知らせください。

外部の広報やマスメディア（新聞・テレビ）等で報道された記事や記録がありましたら、原本もしくはコピーをお送りください。

今後の参考にさせていただきます。

掲載された新聞・広報名、月日も分かるようにしてください。

▶ お問い合わせ先

立正佼成会 青年ネットワークグループ

E m a i l : seinen@kosei-kai.or.jp

今年の表紙

徳山教会 Sさん

<絵に込められた願い>

平和への願いや夢を自由に表現してくださいとのことだったので平和の象徴である鳩を描きました。

青年の日は今から芽吹いていく若葉で一食ユニセフ募金は若葉を手のひらに見立てて、そこから思いやりが生まれる・・・という表現にしました。

その他幸せをイメージするもの・・・四つ葉のクローバーやてんとう虫も描きました。